

2020/11/28

(うとQ世話し とどのつまりは…?)

この世での生が成功にせよ、失敗にせよ、或いは又どちらでもなかったにせよ終わった後に、もし仮にどこかの惑星で生まれ変わったとしたら、一からやり直す事になる訳ですが、ではその時どういう concept で生きようかなあ?と最近考える事が増えました。

「今うっすらと持っている concept の内、例えば文化も文字も自分の姿形も上下左右、東西南北、現在過去未来の時間概念すら異なる様な惑星に生まれ変わったとしても、そこにおいてすら通用するものは何だろうか?」

と、一から又、考え直すのが億劫で面倒臭がりの自分はそう考えた訳です。

そうして見つかったのが

「したい事をする」「全力を尽くす」そして「ダメだったらやり直せばいい。何度でもやり直せばいい。それで、どこまで行けるかは分からないが、兎に角行ける処までは行ってみよう(よ)」

の三つ。

結局どこへ行こうがどこで生まれ変わろうが、この三つが現時点考えられる、最も普遍的且つ最も力強い「抛り所」のような気も致しております。

そうしてとどのつまりは、どの常態(ノーマル)に於いても共通する便(よすが)ではないかとも思っております。

(少なくとも、今までの経験と観察上からは)。